

「関節リウマチ診療におけるかかりつけ医と専門医療機関の病診連携に関する観察研究」に対するご協力をお願い

研究責任者 田中 良哉

研究機関名 産業医科大学

（所属）医学部 分子標的治療内科学特別講座

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。本研究は、厚生労働省免疫・アレルギー疾患政策研究事業の一環として、かかりつけ医と専門医療機関の適切な連携を促進する目的で実施されます。

本文書は、対象患者さんへ向けての情報公開です。この研究はカルテに既存する情報のみを用いて実施しますので、患者さんへの新たな負担は一切ありません。患者さんのプライバシー保護については厳重に対策します。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2021 年 4 月～2025 年 8 月の間に、当院リウマチ・膠原病内科を受診され、新規に関節リウマチと診断された方。

2 研究課題名

承認番号 20251074

研究課題名 関節リウマチ診療におけるかかりつけ医と専門医療機関の病診連携に関する観察研究

3 研究組織

研究代表機関

慶應義塾大学

研究代表者

（職位）教授（氏名）金子祐子

共同研究機関

獨協医科大学

研究責任者

（職位）教授（氏名）池田啓

大阪南医療センター	（職位） 部長（氏名） 大島至郎
東北医科薬科大学	（職位） 准教授（氏名） 城田祐子
愛知医科大学	（職位） 主任教授（氏名） 高橋伸典
東京女子医科大学	（職位） 准教授（氏名） 田中榮一
産業医科大学	（職位） 特別教授（氏名） 田中良哉
国際医療福祉大学	（職位） 教授（氏名） 針谷正祥
広島大学	（職位） 教授（氏名） 平田信太郎
宮崎善仁会病院	（職位） 所長（氏名） 日高利彦

4 本研究の目的、方法

関節リウマチは、関節炎を主体とする自己免疫疾患です。分子標的治療薬など新規治療薬の開発や治療戦略の普及により、専門的な治療が実施されることで治療成績は向上しました。発症時はまず近隣の一般内科や整形外科を受診後に専門機関で診断および治療が開始されることが多く、また症状安定時はかかりつけ医で診療し、症状増悪時に専門医療機関を再度受診するといった体制となることがあります。しかしながら現状ではかかりつけ医と専門医療機関の連携は必ずしも十分ではなく、その実態も明らかではありません。そのため、本研究では、患者さんの実態を調査して、かかりつけ医と専門医療機関の適切な連携を促進する目的で実施します。

研究方法は、対象患者さんのカルテから、発症からかかりつけ医・専門医療機関受診までの期間や治療成績などを匿名化の上で情報収集し、その関連等を解析します。患者さんには研究用に新たな記号番号を付与して管理し、患者さんとその記号番号の対応表は厳重に管理されます。全機関の情報は個人情報を含まない状態で慶應義塾大学病院に集約されて解析されますが、結果解釈や追加解析のために共同研究機関間で共有されることがあります。

5 協力をお願いする内容

研究目的でのカルテ閲覧と情報収集、匿名化情報の慶應義塾大学病院への集約化および解析時の共同研究機関間での情報共有

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究実施許可後、2025 年 8 月頃のデータ共有・解析開始を予定しています。

7 外部への試料・情報の提供

全共同研究機関の収集された情報は慶應大学病院に集約されます。解析時には共同研究機関間で情報共有が行われることがありますが、患者さんの氏名・住所などの個人情報には削除され、共有されません。また、本研究は厚生労働省の研究事業の一環として実施されるため、研究で得られた情報や解析結果等は公共のデータベースに提供される可能性があります。その際にも氏名などの情報が公開されることはありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座 担当 轟 泰幸 093-603-1611 (平日 10-17 時)

以上